

第Ⅳ章 合意形成や参画の促進に向けた取組み

第Ⅳ章 合意形成や参画の促進に向けた取組み

1. VRを活用した普天間飛行場跡地利用における将来イメージの制作

(1) VR（バーチャルリアリティ）の作成

(1) -1 VR作成の意義と目的

(1) -1-1 意義と目的

跡地利用の全体的なレビュー、県民、地権者、関係機関等とのイメージ共有並びに意見集約、行政協議や各種プレゼンテーションなど、本計画の具体化を効率的・継続的に支援することを目的とし、跡地利用計画のまちづくり将来イメージを中心とした汎用三次元デジタル空間である「多機能バーチャルリアリティ（VR）」コンテンツを制作する。

(1) -1-2 VR活用方法

柔軟に更新できるVRの特徴をふまえ、普天間飛行場跡地利用計画においてのVR活用方法を以下に整理する。

- ・プロジェクト関係者間でのイメージ共有
- ・市民や地権者との合意形成
- ・周辺市街地と連携した地域景観のシミュレーション
- ・プロジェクトにおける効果的な運用・計画上のマネジメントに活用

(1) -1-3 本調査でのねらい

本調査におけるVR制作のねらいは以下のとおりである。

- ・普天間公園（仮称）懇談会からの提言を踏まえ、検討した箇所を別案として更新すること
- ・VRを活用したプロモーションビデオ（PV）を作成すること
- ・計画内容の具体化に向けた議論のたたき台とすること

(1) -1-4 本調査での留意事項

本調査におけるVR制作に係る留意事項は以下のとおりである。

- ・提案内容が柔軟かつ様々な可能性があることを示すため、想定された街の骨格を基に自然環境や建物の空間イメージを複数案作成する。
- ・「緑の中のまちづくり」や「沖縄らしさ」等の表現についての議論のベースとする。

(1) - 2 平成 29 年度の詳細 V R 制作の考え方

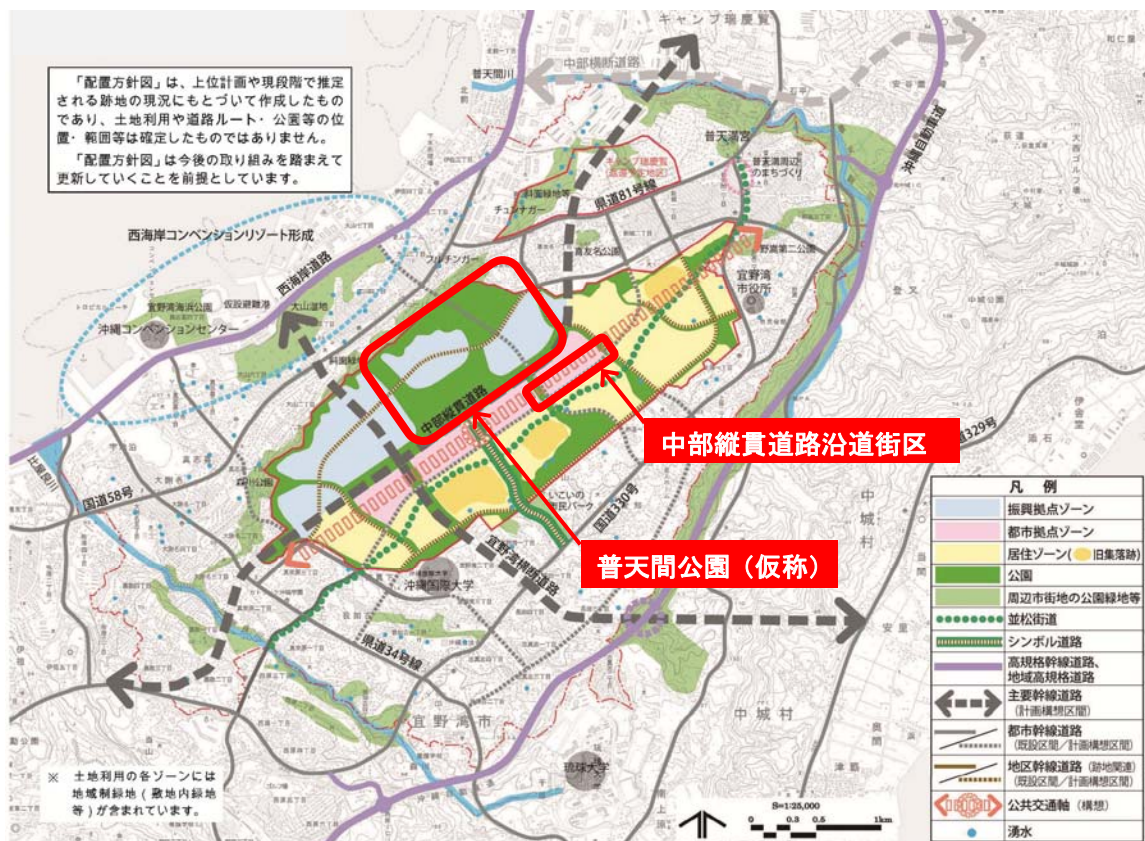
(1) - 2 - 1 V R の作成の考え方

平成 29 年度の V R 制作は、普天間公園（仮称）と中部縦貫道路沿道街区の別案を作成した。普天間公園（仮称）については、普天間公園（仮称）懇談会からの提言を踏まえた過年度とは異なる公園のあり方の検討を行い、沿道街区の別案については、建物の形状や容積率の違いに伴う空地のボリュームの変化や景観的な変化についての検討を行った。また、普天間飛行場跡地全体を対象として V R の更新を行った上で、普天間飛行場跡地におけるライフスタイルのイメージを共有できるよう、まちまーいの目線で見た風景を見せる手法を検討し、V R を作成した。

上記の検討結果を基に、29 年度の V R 作成に向けた考え方について、具体的に整理した。

また、制作にあたる留意点は、以下のとおりである。

- ・ 県民、市民や地権者に土地の活用や生活のイメージが伝わるよう作成
 - ・ 県民、市民に向けた住宅のイメージや文化財・自然環境の保全・活用イメージが伝わるように作成
 - ・ 事業のリアリティがあるよう、ある程度夢と現実のバランスに配慮しながら作成
- * なお、作成上、広域道路や土地利用計画をある程度想定するが、現時点でのアウトプットとしては、部分イメージとして限定的に活用



図Ⅳ-1 平成 29 年度 V R 制作範囲

(1) - 2 - 2 別案の考え方**(1) - 2 - 2 - 1 普天間公園（仮称）の別案の考え方**

- ・過年度における普天間公園（仮称）は、現況の地形、植生等を残しながら、広場を大きくすることを基本としたが、本年度は、普天間公園（仮称）懇談会からの提言を受けて別案を検討したことから、以下に普天間公園（仮称）懇談会の提言、及び普天間公園（仮称）の別案の考え方を整理した。

① 普天間公園（仮称）懇談会からの提言**■ 普天間公園（仮称）の理念**

- ・琉球＝沖縄の歴史・文化の基盤を形成する「シマの基層」を踏まえて、21 世紀の「万国津梁」を作り出す。

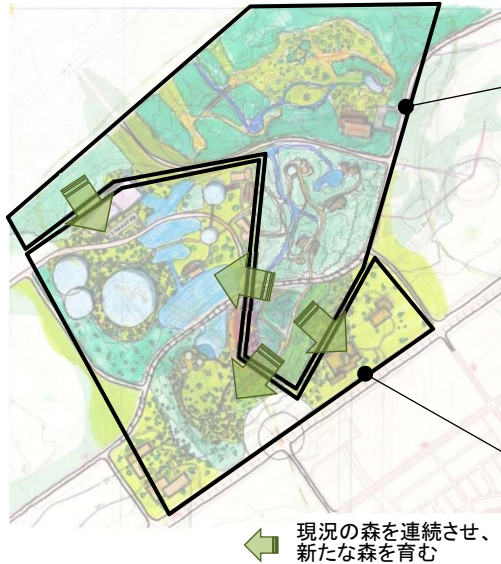
■ 普天間公園（仮称）懇談会からの提言

- ・戦後長きにわたり米軍によって使用され、住民の苦悩が続いた普天間飛行場の返還跡地にこそふさわしい、未来に向けたアジア太平洋の平和の架け橋として、人々が自由に集い、交流し、多様な文化がつながる「21 世紀の万国津梁の舞台」を創る
- ・琉球の基層的な文化は、土地固有の自然環境の上に成り立ったものであり、その風土に育まれた暮らしの知や精神文化が形に表されたのが御嶽や湧泉、集落構造などの歴史文化資源であるといえる。普天間飛行場跡地や周辺地域に残る水系、緑、文化資源、絆などの重層的な諸要素を「シマの基層（風土に根差した琉球の文化）」の総体として保全・活用し、沖縄のアイデンティティを継承・発信する舞台を創る
- ・沖縄の豊かな自然と文化を生かした「ランドスケープイニシアティブ（緑が先導するまちづくり）」により、普天間飛行場跡地や周辺地域全体を“アジアのダイナミズムを取り込んだ活力にあふれる拠点”とし、沖縄の固有性に立脚する自立的発展、ひいては我が国の経済発展に貢献する、「世界の人々を魅了する沖縄振興の舞台」を創る

② 普天間公園（仮称）の別案の考え方

- ・緑に付加価値を付け、緑が先導するまちづくりを体現し、21 世紀の万国津梁の舞台として世界の人々を魅了する場として位置づけ、シマの基層となる植生や歴史文化遺産を保全・活用しながら、全世界や次世代への架け橋となる新たな自然環境（森）を育み活用する案とし、以下の二つを方針とした。

1. 森を丁寧に管理し積極的に活用すると同時に、新たな森を育み、次世代へとつなげる公園。



- ・現況の植生が豊かで、斜面地が多く、遺跡や湧水等も点在するエリアであるため、重要植生や湧水、遺跡等を活用しながら公園を整備する。
- ・大規模な面的整備は行わず、点を繋げて小さな整備を行う、密度の高い森とする。

- ・植生が乏しく、地形がフラットなエリアであるため、新たな森を創出し、地形を生かした大きな施設を整備する。
- ・必要な面的整備を行いながら、新たな森を育む、明るい開放的な森。

2. 森（緑）の付加価値を高め、世界の人々を魅了する公園。



- ・森の持つ魅力を引き出し、利用価値を上げるために、丁寧な管理を行い、対価を払ってでも訪れたくなる集客力のある空間、施設、サービスを提供する。

森の遊び場（無料区域）

- ・遺跡や湧水、大径木等を利用し、遊びやグランピング等を楽しむエリア

森の動物園（有料区域）

- ・樹木密度の濃淡、斜面地、水辺を活用しながら、それぞれの環境に住む動物を見せる生態展示の動物園

森のガーデン（無料区域）

- ・一般開放を行い花や遊具などで楽しむエリア

森のオフィス

- ・周辺の森からの緑が連続した森の中のオフィス

(1) - 2 - 2 - 2 中部縦貫道路沿道街区の別案の考え方

沿道街区の建物の形状の変化による空地のボリュームを検討するに当たっては、街区内部での容積率を200%、300%と想定し、建築の形状、高さ等の変化により、どの程度の空地を設けられ、緑を生むスペースを確保できるかや、景観的な変化についての比較検討を行った。

比較にあたっては、タワー型マンション、中層板状マンション、低層（タウンハウス型）集合住宅の3つのパターンを検証し、比較を行った。

		①タワー型マンション				②中層板状マンション				③低層(タウンハウス型)集合住宅			
敷地面積 ※図上計測	道路+バス	24,800㎡	47,200㎡	18,200㎡	40,100㎡	24,800㎡	47,200㎡	18,200㎡	40,100㎡	24,800㎡	47,200㎡	18,200㎡	40,100㎡
	宅地									4,880㎡	9,580㎡	2,830㎡	7,660㎡
想定用途 容積率等	用途地域	準住居				準住居				準住居			
	建ぺい率	60%				60%				60%			
	容積率	200%				200%				200%			
計画諸元	建築面積	6,100㎡	13,410㎡	6,030㎡	11,650㎡	8,760㎡	16,230㎡	6,990㎡	14,210㎡	8,740㎡	15,600㎡	6,100㎡	14,110㎡
	建ぺい率	24.6%	28.4%	33.1%	29.1%	35.3%	34.4%	38.4%	35.5%	43.8%	41.5%	39.6%	43.5%
	延床面積	70,360㎡	138,910㎡	55,610㎡	126,740㎡	79,460㎡	158,140㎡	78,170㎡	131,564㎡	26,210㎡	46,800㎡	18,290㎡	42,340㎡
	容対延床面積	47,640㎡	88,390㎡	35,650㎡	78,530㎡	48,130㎡	91,770㎡	33,640㎡	75,380㎡	23,590㎡	42,120㎡	16,460㎡	38,100㎡
	容積率	191.9%	187.3%	195.5%	196.0%	193.8%	194.5%	184.5%	188.1%	118.2%	112.0%	106.8%	117.6%
	階数	25F	25F、34F	22F	22F、34F	10F、12F	12F、14F	10F、12F	12F、14F	3F	3F	3F	3F
	最高高さ	78.00m	109.00m	67.00m	109.00m	39.00m	45.00m	39.00m	45.00m	9.90m	9.90m	9.90m	9.90m
	戸数	600戸	1,298戸	440戸	1,188戸	558戸	1,064戸	309戸	874戸	273戸	487戸	190戸	441戸
	戸数 合計	3,526戸				2,805戸				1,391戸			
	計画人口※	8,110人				6,452人				3,199人			

※1戸当たり人口 2.3 人として換算

		①タワー型マンション				②中層板状マンション			
敷地面積 ※図上計測	道路+バス	24,800㎡	47,200㎡	18,200㎡	40,100㎡	24,800㎡	47,200㎡	18,200㎡	40,100㎡
	宅地								
想定用途 容積率等	用途地域	近隣商業				近隣商業			
	建ぺい率	80%				80%			
	容積率	300%				300%			
計画諸元	建築面積	7,920㎡	15,970㎡	7,220㎡	13,480㎡	8,960㎡	16,690㎡	7,150㎡	14,500㎡
	建ぺい率	31.9%	33.9%	39.6%	33.7%	36.1%	35.4%	39.2%	36.2%
	延床面積	115,880㎡	203,080㎡	87,970㎡	167,180㎡	97,800㎡	195,130㎡	94,420㎡	165,570㎡
	容対延床面積	72,750㎡	136,350㎡	53,210㎡	109,360㎡	69,760㎡	134,700㎡	51,600㎡	113,640㎡
	容積率	293.0%	289.0%	291.8%	272.9%	281.0%	285.5%	283.0%	283.6%
	階数	25F	25、34F	22F	27、35F	12、15F	14、18F	12、16F	14、16、18F
	最高高さ	78.00m	109.00m	73.00m	112.00m	48.00m	57.00m	51.00m	57.00m
	戸数	801戸	1,499戸	621戸	1,288戸	690戸	1,244戸	508戸	1,120戸
	戸数 合計	4,159戸				3,562戸			
	計画人口※	9,566				8,193			

※1戸当たり人口 2.3 人として換算

- ・タワー型マンション、中層板状マンションでは容積率200%、300%共に最大限容積率を活用できるが、低層（タウンハウス型）集合住宅では、低層であるために建物等が平面的に敷地全体に広がり、容積率200%であってもその容積率を最大限活用できない。従って低層（タウンハウス型）集合住宅の容積率300%の案の比較は、以降では割愛する。
- ・確保可能な戸数については、タワー型マンションが最も多く、次いで中層板状マンション、最も戸数が少ないのが低層（タウンハウス型）集合住宅となる。
- ・戸数の差が一戸当たりの価格に影響することから、特に低層（タウンハウス型）集合住宅においては、他の2案との価格差が大きくなると予想される。



図Ⅳ-2 タワー型マンション（想定容積率 200%）



図Ⅳ-3 タワー型マンション（想定容積率 300%）

- ・タワー型マンションと自走式立体駐車場の整備を想定した場合には、3つの案の中では最も建蔽率が低く、空地を設けられる事から、面積の大きなオープンスペースを確保し、緑によるまちづくりに最も寄与することができると考えられる。
- ・壁面、屋上緑化等による立体的に面を利用することにより、更に緑量を増やすことが可能となる。
- ・中層板状マンションと比較すると、沿道からのセットバックを大きく取れ、壁面の広がりも小さいため、沿道からの景観的インパクトは抑えられる。
- ・棟の間隔も空いているため、空への視線の抜けを確保でき、かつ空地を広くとることができるため、広々とした印象を与える。
- ・容積率 300%では、200%と比べ、各棟が平面的に大きいため、景観的に圧迫感が大きいと同時に、確保可能な空地も少なくなる。



図Ⅳ-4 タワー型マンション
（想定容積率 200%）



図Ⅳ-5 タワー型マンション
（想定容積率 300%）



図IV-6 中層板状マンション（想定容積率 200%）

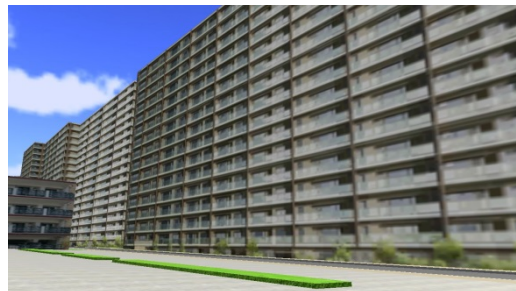


図IV-7 中層板状マンション（想定容積率 300%）

- ・中層板状マンションと自走式立体駐車場の整備を想定した場合では、建蔽率がタワー型マンションよりも大きくなり、平面的な緑量の確保では、タワー型マンションに劣る。
- ・建物が板状の形態であるために、立面的に壁面が広がり、視線を遮る。
- ・道路からのセットバックが小さいため、沿道からの距離が近く、建物の圧迫感が大きい印象を与える。
- ・容積率 300%では、200%の場合と比較すると、建物の高さが増すため、壁面の立面的な広がりが大きくなり、景観的なインパクトが大きくなる。



図Ⅳ-8 中層板状マンション
(想定容積率 200%)



図Ⅳ-9 中層板状マンション
(想定容積率 300%)



図Ⅳ-10 低層（タウンハウス型）集合住宅（想定容積率 200%）

- ・低層（タウンハウス型）集合住宅は、3つの案の中では、建築やアクセス路が最も平面的に広がることから、容積率を使いきれないと同時に、まとまった空地を確保する事が難しい。
- ・壁面、屋上緑化等による立体的な緑量の確保も限定的と言える。
- ・個々の建物が低層であるために、アイレベルからみた景観へのインパクトは最も小さく、空や他街区への視線が抜けるために、広々とした印象を与える。



図Ⅳ-11

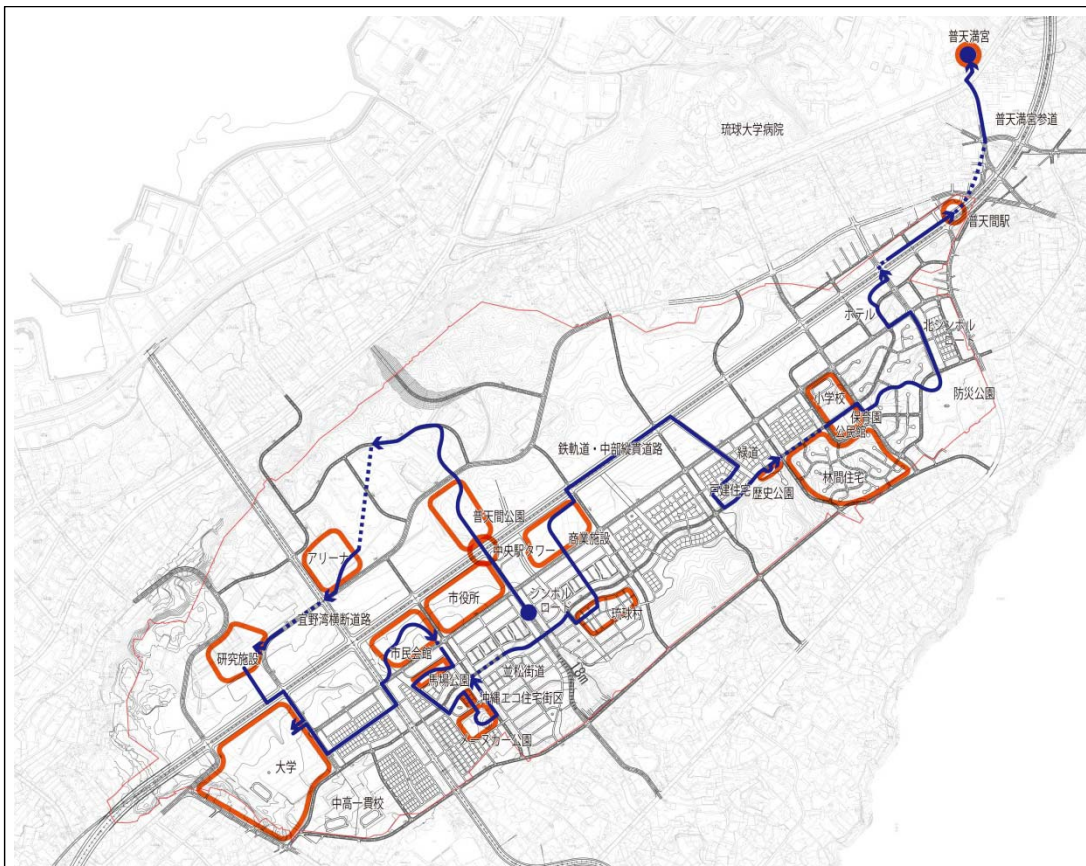
低層（タウンハウス型）集合住宅
（想定容積率 200%）



図Ⅳ-12

低層（タウンハウス型）集合住宅
（想定容積率 200%）

(1) - 2 - 2 - 3 まちまーいによる見せ方とルート設定の考え方



図Ⅳ-13 VRルート

- ・平成 27 年度、28 年度では、普天間飛行場跡地の北側エリア、南側エリア整備イメージを検討しVR 作成を行ったが、本年度のVR 作成においては、生活者や来街者が普天間飛行場跡地でどのように過ごすのか、また普天間飛行場跡地がどのような街になるのかを具体的にイメージできるよう、主要なエリアや施設の詳細を作りこみ、普天間飛行場跡地の将来像のイメージを具現化した。
- ・また、具現化された普天間飛行場跡地での将来的なライフスタイルをより身近に感じられるよう、鳥瞰による見せ方ではなく、アイレベルでまち巡りをしながら、主要エリアや施設、人々のまちでの過ごし方を見せる手法とした。

(1) - 2 - 3 イメージVRの作成について

■ 普天間公園(仮称)の別案



俯瞰イメージ



俯瞰イメージ



森の動物園イメージ



森のガーデンイメージ

■■ 沿道街区の別案



タワー型マンションイメージ



タワー型マンションイメージ



中層板状マンションイメージ



低層(タウンハウス型)集合住宅イメージ

■まちまーい



文化ホールイメージ



戸建て住宅イメージ



並松街道イメージ



林間住宅イメージ



大学イメージ

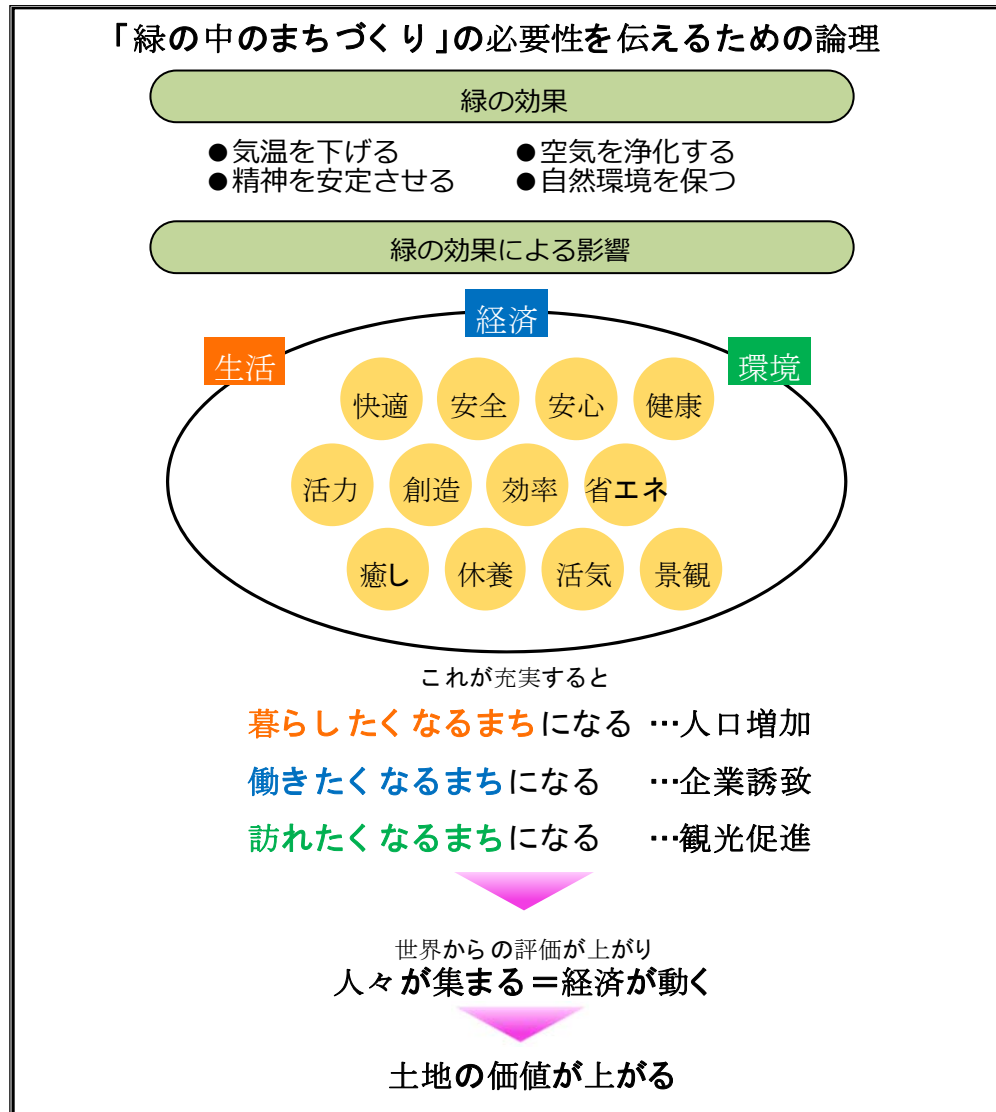
図Ⅳ-14 VRを活用した普天間飛行場跡地利用における将来イメージ

(2) P Vの制作

(2) -1 平成 29 年度のプロモーションビデオ（P V）制作の取組について

(2) -1-1 構成の趣旨

普天間飛行場跡地を「緑の中のまち」として計画することは、跡地の価値向上につながることを伝える。



(2) -1-2 構成演出のポイント

- 「緑の中のまち」をつくることは、世界的な評価をあげ、人を集めることにつながり、人が集まる事で経済が動き、引いては土地の価値を向上させることが伝わるストーリーとして展開する。
- なぜ、「緑の中のまち」が価値を高めるのかを「緑の効果」としてわかりやすいキーワードで抽出するとともに具体的な数値や図説を加えて、価値が高まることを喚起する。
- 緑の効用をナレーションで、集まる人々のライフスタイルを SNS でのつぶやきのような吹き出しにして表現。
- VRイメージと、シンガポールの実写映像を一画面のなかで対で見せ、現実感を表す。

(2) - 2 映像の基本構成

全体を大きく3つの章に分けて構成する。

導入部分は「緑の中のまち」の必要性、つぎに「緑の効果」とライフスタイル、最後に「まとめと呼びかけ」となっている。

(3) 映像の基本構成

「緑の中のまち」の必要性

① 価値が高い世界の都市とは---

- 世界の観光都市トップ5
- 世界の住みやすい都市トップ5
- アジア駐在員にとって最も住みやすい都市トップ5

高い評価には理由がある---

② 緑地の価値を高める要素

- みんなが暮らしたくなるまち
- みんなが働きたくなるまち
- みんなが訪れたくなるまち

↓
これを実現させるのが「緑の中のまちづくり」

③ 暮らしたくなるまち

- 緑は、暮らしを快適にする
(遮熱、気温低下、空気浄化など)
- 緑の広場は、コミュニティが生まれる
- 緑の広場は、安心安全を守る

④ 働きたくなるまち

- 緑の中の施設は創造性を高める
(緊張緩和、静寂空間の確保)

⑤ 訪れたくなるまち

- 緑は心を癒す
- 緑は活力をもたらす
- 沖縄の魅力「海・空・緑」

⑥ 世界に誇れる魅力あるまちづくり

- 美しく整備された緑のあるまちは、人々を魅了する
- 人々を集めるためには、魅力的なまちをつくることが大切
- 世界の人々を惹きつける「緑の中のまち」が普天間飛行場跡地の価値を高める

⑦ 未来を担う人も育てる

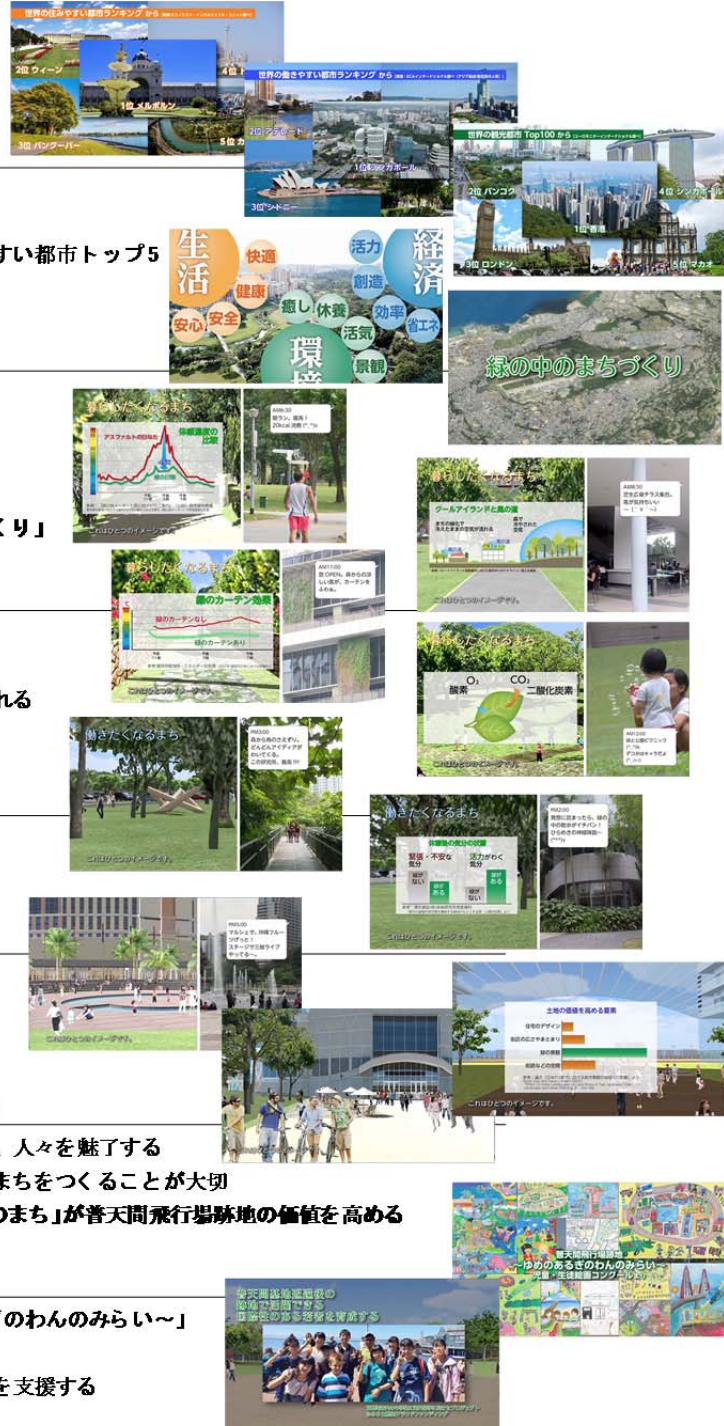
- 「普天間飛行場跡地～ゆめのあるぎのわんのみらい～」

児童・生徒絵画コンクール

- 宜野湾市の中学生の短期海外留学を支援するクラウドファンディング

「緑の効果」とライフスタイル

まとめと良い呼びかけ

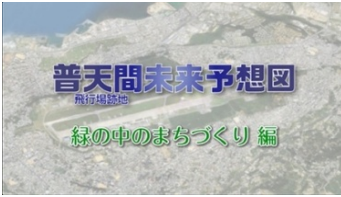


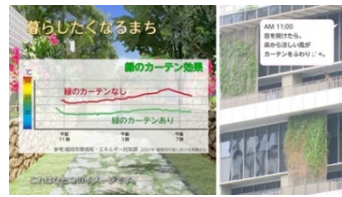
(2) - 3 PVの流れ

写真やVR画像〔アニメーション〕を多用し、テロップを入れることで視覚的に伝わりやすい手法をとっている。ナレーションも映像を補完する程度のボリュームに抑える配慮をした。

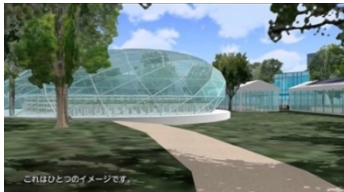
(2) - 4 本年度制作のPV 構成内容－画コンテ構成表－

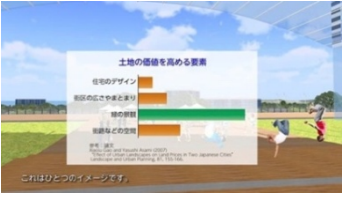
No	TIME	映像	文字表現	ナレーションコメント案
01	12 秒 /12 秒		普天間飛行場跡地が 世界に誇れる まちになる	はいたいぐすーよ ちゅううがなびら 普天間飛行場跡地が、世界に誇れるまちとなるためにはどうしたらいいか、考えてみましょう。
①価値が高い世界の都市とは…				
02	8 秒 /20 秒			世界の人々は、これらの都市を高く評価をしています。
03	7 秒 /27 秒		●世界の住みやすい都市ランキング 【エコノミスト・インテルジェンス・ユニット調べ】 1 位：メルボルン（豪州） 2 位：ウィーン（豪州） 3 位：バンクーバー（カナダ） 4 位：トロント（カナダ） 5 位：カルガリー（カナダ）	住みやすい都市
04	7 秒 /34 秒		●アジア駐在員にとって最も住みやすい都市ランキング 【ECA インターナショナル調べ】 1 位：シンガポール 2 位：アデレード（豪州） 3 位：シドニー（豪州） 4 位：大阪（日本） 5 位：ブリスベン（豪州）	働きやすい都市
05	13 秒 /48 秒		●世界の観光都市 Top100 【ユーロモニターインターナショナル調べ】 1 位：香港 2 位：タイ・バンコク 3 位：ロンドン（英国） 4 位：シンガポール 5 位：マカオ（中国）	多くの人々が訪れる都市 これらの都市に、共通する魅力を見てみましょう。

②跡地の価値を高める要素				
06	12 秒 /1 分 00 秒		暮らしたくなるまち 生活 ・快適 ・健康 ・安全 ・安心	魅力のひとつめは、 みんなが暮らしたくなる まち 快適で、健康を保ち、安全 で安心して暮らせること。
07	12 秒 /1 分 12 秒		働きたくなるまち 経済 ・活力 ・創造 ・効率 ・省エネ	魅力のふたつめは、 みんなが働きたくなるま ち 活力にあふれ、創造性が養 われ、効率的で、省エネに 貢献できること。
08	12 秒 /1 分 24 秒		訪れたくなるまち 環境 ・癒し ・休養 ・活気 ・景観	魅力のみつめは、 みんなが訪れたくなるま ち 癒しや安らぎをもたらし、 リフレッシュできる環境 があること。
09	20 秒 /1 分 44 秒		緑の中のまちづくり	このような魅力あるまちを 実現させるのが、豊かな緑 地空間を取り込んだ「緑の 中のまちづくり」です。 普天間飛行場跡地は、「緑 の効果」で、世界に誇れる まちづくりを目指してい ます。
10	6 秒 /1 分 50 秒		普天間未来予想図	
③暮らしたくなるまち				
11	10 秒 /2 分 00 秒		■暮らしたくなるまち 〈SNS〉 AM 6:30 朝ラン最高! (*°-°)v #朝活#ジョギング#20kcal 消費	緑は、暮らしを快適にしま す。 日差しを遮り、照り返しや 気温の上昇を抑えます。

12	14 秒 /2 分 14 秒		図 1 緑化と快適度 参考：「みなとみらい 21 地区における物理面・心理面の両面から見た緑の温熱感への影響に関する研究」 日本建築学会大会学術講演梗概集 2015 年 9 月 (t 検定 5%水準で有意差のあった項目 (15~16 時)) より	例えば、緑の木陰を多く作った場合 緑が少ないまちに比べ、温度も下がり、快適度は 1.5 倍になるというデータもあります。
13	9 秒 /2 分 23 秒			まちの中に森をつくり、涼しい風を取り込むことで、
14	13 秒 /2 分 36 秒		<SNS> AM 8:30 芝生テラス集合〇 風がとってもいい気持ち (●◡●◡●◡●) 図 2 クールアイランドと風の道 参考：「ヒートアイランド現象緩和に向けた都市作りガイドライン」国土交通省 <SNS> AM 10:30 森の図書館で勉強中。 落ち着いてできるから試験、大丈夫かな！	暑い夏も快適に過ごすことができます。
15	4 秒 /2 分 40 秒			緑の垣根やグリーンカーテンがあれば、
16	12 秒 /2 分 52 秒		<SNS> AM 11:00 窓を開けたら、森から涼しい風がカーテンをふわり。+。 図 3 緑のカーテン効果 参考：福岡市環境局・エネルギー対策課 2007 年福岡市庁舎における実験から	室内への日射しも抑えられ、省エネにつながります。

17	10 秒 /3 分 02 秒		<SNS> AM 12:00 娘と公園ピクニックなう キャラ弁、不慣れながら頑張りました◎ 図 4 葉っぱの光合成	緑は、二酸化炭素を吸収し、酸素を供給するため、空気をキレイにします。
18	10 秒 /3 分 12 秒			緑の広場には、人々が集まり、コミュニティが生まれます。
19	18 秒 /3 分 30 秒			緑の広場は、火災の延焼を防ぐ効果もあり、災害時の避難場所にもなります。
④働きたくなるまち				
20			■働きたくなるまち	豊かな緑地空間にある施設は、
21	16 秒 /3 分 46 秒			創造性を高める活動に最適な環境を提供します。

22	10 秒 /3 分 56 秒		<SNS> AM 2:00 いいアイデアが浮かばず... 緑の中を散歩中。からの、ひらめきの神様降臨！ 図5 休憩後の気分の状態 参考：清水建設(株)技術研究所発表資料 「都市の建築外部空間を構成する緑地のもたらす整理・心理的効果」より	緑は、緊張をほぐし、脳をリラックスさせ活力を生み出す効果があると言われています。
23	7 秒 /4 分 03 秒		<SNS> AM 3:00 午後の研究所にて。 森からの鳥のさえずり、アイデアがどんどんわきます。この環境はほんとに最高！	森は、騒音を遮り、まちの中に静けさをもたらします。
24	8 秒 /4 分 11 秒			独創的な発想を生み出す場として、世界の企業に、選ばれるまちとなるでしょう。
⑤訪れたくなるまち				
25	12 秒 /4 分 23 秒		■訪れたくなるまち	緑豊かな環境は、訪れる人々の心を癒します。 沖縄の魅力は、美しい海や歴史遺産はもちろんのこと、
26				南国の鮮やかな花の色、
	11 秒 /4 分 34 秒			そして、力強く生き生きとした緑。
27	12 秒 /4 分 46 秒			人々は、癒しと元気を求めて、沖縄に集まります。

⑥世界に誇れる魅力あるまちづくり				
28	8 秒 /4 分 54 秒			訪れたい旅行先で、国内トップクラスの人気を誇る沖縄。
29	10 秒 /5 分 04 秒		<SNS> AM 5:00 いっぱい田芋をげっと (☆´ω`) これからステージの三線ライブ、行ってきます。	そこに、暮らしやすさや働きたくなる魅力を加え、世界水準の都市になることを目指しましょう。
30	6 秒 /5 分 10 秒			都市の価値は、どれだけ人を惹きつけられるかで決まります。
31	11 秒 /5 分 21 秒		図 6 土地の価値を高める要素 参考：論文 Xiaolu Gao and Yasushi Asami (2007) “Effect of Urban Landscapes on Land Prices in Two Japanese Cities” Landscape and Urban Planning, 81, 155-166.	美しく整備された緑のあるまちは、人々を魅了し、その価値を高めます。
32	11 秒 /5 分 32 秒			みんなが暮らしたくなるまち みんなが働きたくなるまち みんなが訪れたくなるまち
33	12 秒 /5 分 43 秒			世界の人々を惹きつける「緑の中のまち」それが、「普天間未来予想図」のひとつの提案です。

⑦未来を担う人を育てる				
34	10 秒 /5 分 53 秒			まちの魅力は、その姿だけではありません。地域を盛り上げる人材も大きな力となります。
35	10 秒 /6 分 03 秒		「普天間飛行場跡地～ゆめのあるまのわんの未来～」 児童・生徒絵画コンクール	将来を担う宜野湾市の子どもたちが、未来への夢を描いています。
36	11 秒 /6 分 14 秒		普天間基地返還後の跡地で活躍できる国際性のある若者を育成する 宜野湾市内の中学生に海外留学に向けたプロジェクト ふるさと納税・ガバメントクラウドファンディング	将来、ここに世界に誇れるまちができたときに活躍する若者たちを育てるための応援活動もはじまっています。
37				未来に向かって、まちを、人を育てていくこと。
38	12 秒 /6 分 26 秒			そのために、より多くのみなさんのご意見が大切になるのです。
39	7 秒 /6 分 33 秒			ご覧いただいた映像は、未来のまちづくりの、ひとつのイメージです

40	12 秒 /6 分 45 秒		ここでは、 いろいろな未来予想図を シミュレーションしてい ます。	これからも、 計画の内容を随時更新し ていきます。
41	10 秒 /6 分 55 秒			そして、県外、海外など多 くの皆様にも情報を発信 し、 世界の人々が、 住みたくなる、
42	15 秒 /7 分 10 秒			働きたくなる、 訪れたくなる、 魅力にあふれた「緑の中の まちづくり」。 その実現の輪を広げてい きましょう。 いっぺー にふえ でーびたん
43	5 秒 /7 分 15 秒	沖縄県/宜野湾市		

2. 今後の情報発信策の具体化

VR/PVと連動し、動画再生での更なるアクセス促進を強化。また、昨年度制作した、原風景模型をHP上で紹介することにより、現在進行中の計画の基には、地元市民の歴史と暮らしがあることを広くPRすることを目的とする。

(1) ホームページコンテンツの整備更新

(1) - 1 「PV VR編 Vol.4 南側エリア」コンテンツの更新

【TOPページ】



バナーの修正
・南側エリア追加

お知らせに追加
・南側エリア公開

未来のまちイメージVR
・南側エリア追加

【VRページ】



南側エリア追加
・公式動画へのリンク設定

(1) -2 「模型で見るむかしの風景」コンテンツの更新
【TOPページ】



グローバルナビゲーション更新
まちまいい
→ むかしの風景探訪

トピックス更新
原風景を探しに行こう
→ 模型で見る むかしの風景

お知らせ追記

【模型で見る むかしの風景ページ】

沖縄県
OKINAWA PREFECTURE

ホーム 暮らし・観光 健康・医療・福祉 教育・文化・交流 産業・仕事 社会福祉 防災・安全 環境

動く！ 普天間 未来予想図
みんなで考え、動き出している計画の様子を動画でご覧いただけるサイトです

TOPページ 計画のポイント 未来のまち むかしの風景 観光の森 関連リンク ENGLISH
中南部都市圏駐留用地土地利用広域連携 緑地利用に伴う経済効果

模型で見る むかしの風景

昔 このあたりを模型にしました

今

模型は模型「宜野湾市広域連携」に展示されています。

普天間飛行場がある地域は、かつて人々が自然と共に暮らしていました。傾斜や風の通り道を活かした家々、農業の豊所にある農家、人々が集まる市場や集の広場、平らに広がる農地。むかしの人たちの暮らしの知恵を学び、緑地につくる新しいまちに活かすために模型を作りました。模型から当時の暮らしをたずねてみましょう。

模型の風景にカーソルをのせると、番号と説明が表示されます。

① 宜野湾メヌカー古湧泉

宜野湾農業の重要な古湧泉。数百年・水を、湧き出る3つの層にせり出しており、字宜野湾で使われる最も立派な湧泉。字宜野湾の生活用水と村営制の在り方を知る重要な遺跡。

むかしの字宜野湾集落

② 並松街道 ねんまちかいどう

琉球王国時代、国王の普天間参詣の道、使われた道。約3,000本の並松が植えられ、昭和7年には、国指定天然記念物に指定された。

むかしの字神山集落

模型でわかる地形と緑を活かした集落のようす

地形と集落

- 集落は、ムイ（西）から東西へ広がっています。
- 集落は東側と西側に方向に作られています。
- 西（ムイ）とシリゴラの斜面緑地が、東北部からの風からそれぞれ集落を守っていました。
- 西側の斜面にある緑地は、西海側から吹く風を和らげています。

● 農地の北側には、またまた緑地を保全、あるいはスクリーンを築くように植栽があります。これも、農地を北風から守るための対策と考えられます。

● 並松街道も長く北風から集落を守っていました。普天間参詣への参詣道としての役割づくりとともに、北風の緩和効果も期待的に並松を植えられたと考えられます。

● 集落のほとんどの集落はおおむね入りでした。北側には農地があり、東は山と強い北風を遮り、東は涼しい南風を思い入れています。農地の他にも、石垣の集落や、土間の上に農地を植えていた家も多くありました。

いまの風景を歩いてみました
原風景を探しに行こう！ 字宜野湾・字神山 まちまーい

関連リンク
沖縄県「国土」 沖縄県「普天間飛行場の土地利用について」 沖縄県の土地利用計画 宜野湾市「歴史情報」 宜野湾市「まちまーい」
沖縄県「歴史」 沖縄県「国土」 沖縄県「普天間飛行場の土地利用について」 沖縄県の土地利用計画 宜野湾市「歴史情報」 宜野湾市「まちまーい」

Copyright © Okinawa Prefectural Government. All Rights Reserved.

サイトマップ お問い合わせ 採用サイト 海外へのアクセス 庁内案内 リンク集

沖縄県庁 〒900-8570 沖縄県那覇市金城1-2-2 電話(代表) 098-880-2333
Copyright © Okinawa Prefectural Government. All Rights Reserved.

番号にカーソルをのせると、右に画像と説明文が表示

昨年度実施の「まちまーい」は、こちらからリンク

(1) -3 「普天間飛行場跡地～ゆめのあるぎのわんのみらい～」コンテンツの更新
【TOPページ、受賞作ギャラリーページ】



バナーの追加

お知らせに追加

画像をクリックすると
拡大表示



(1) -4 「緑のなかのまちづくり・海外事例紹介」コンテンツの更新

【TOPページ、「緑の中のまち」事例のひとつ。シンガポールページ】

★トップメニュー刷新を提案（前略提案：更新作中）

動画で見る 普天間飛行場跡地 未来予想図
2013年度「全体計画の中間とりまとめ」から

未来のまちイメージVR 公開中！

模型で見る むかしの風景

原風景を探しに行こう！！
宇宜野湾・宇神山 まちま〜い

ゆめのあるぎのわんのみらい
児童・生徒絵画コンクール 受賞作ギャラリー（宜野湾市主催）

新規 → 「緑の中のまち」 事例のひとつ。シンガポール

「緑の中のまち」事例のひとつ。シンガポール

公園都市
シティ・イン・ア・ガーデン

シンガポールは、第二次世界大戦後に、マレーシアから分離独立。資源にも産業にも乏しい状況から脱し、国として発展していくためには、外国からの投資意欲をわきたてる「魅力的な都市環境の整備」が不可欠と判断。そこで推進されたのが「都市緑化による公園都市」のイメージ戦略でした。最先端の緑地計画や緑化技術を取り入れ、快適で清潔な都市イメージを次々と発信。国際的な競争力を高めていき、今や教育や医療、経済においても世界屈指の水準を誇る都市となっています。

▶ をクリックすると、各テーマの動画をご覧いただけます。

clip01_city.mp4 緑と水の都市
シンガポールの公園都市構想の象徴シティ・マリナーエリア。雨水や太陽光の活用など、自然との共存を模索する様々な試みを実践しています。

clip02_life.mp4 緑の中で暮らす
土地が狭く高層建築の多いシンガポールですが、多くの緑を確保することで、人々が暮らしやすいまちをめざしています。

clip03_school.mp4 緑の中で学ぶ
屋上緑化や緑の広場など、学生たちの快適さと環境に配慮した学舎が人気を集めています。

clip04_history.mp4 歴史を活かす
英国統治時代の名残が再生され、ここに暮らす人々の日常に親しみをもたらす人気スポットとして活用されています。

clip05_amenity.mp4 緑のまちの利便性
緑化にプラスして、環境配慮を考えた都市の利便性を高める取り組みがされています。

clip06_business.mp4 緑の中の産業振興
快適に暮らせる空間づくりのプロジェクトが次々と生み出され、研究開発の分野の企業や団体が多く集まっています。

フルバージョン動画再生

各個別の clip 動画を再生

(1) -5 アクセス解析結果（2月末まで集計）

Google アナリティクスを使いHPのアクセス解析を行った。月平均約560名（前年度300名）のユーザーが来訪し、約2,454ページビュー（前年度1,000ページビュー）がある。1ユーザー当たり約4ページを閲覧している。昨年度に比べ、大幅にHPへの来訪者が増えている。理由としては、コンテンツが増えた結果と思われる。

【月毎、ページ別のアクセス数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
セッション	522	441	2,459	695	389	273	370	427	390	422	556	6,944
ユーザー数	446	395	2,319	617	335	231	303	338	330	363	485	6,162
ページビュー数	2,735	2,261	8,407	2,774	2,018	1,591	1,554	1,587	1,278	1,431	1,360	26,996
ページ/セッション	5.24	5.13	3.42	3.99	5.19	5.83	4.20	3.72	3.28	3.39	2.45	4.17
訪問時の平均滞在時間	0:02:30	0:02:07	0:01:14	0:01:19	0:02:34	0:03:01	0:02:28	0:02:23	0:02:32	0:02:24	0:02:14	0:02:15
直帰率	3.45%	5.22%	0.33%	3.74%	1.54%	2.56%	22.43%	46.37%	50.51%	49.53%	55.94%	21.97%

【用語解説】

セッション：アクセスユーザがサイトに流入してから離脱するまでの一連の ページ遷移のことをセッションと呼びます。

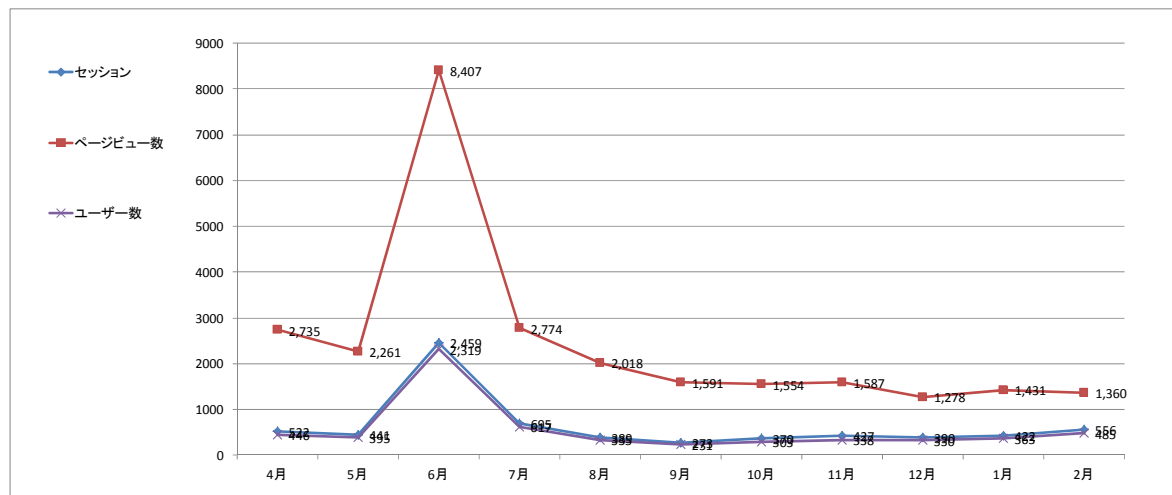
ユーザー数：指定した期間にサイトにアクセスしたユーザーの数です（同じユーザーは1回だけカウントされます）。

ページビュー数：閲覧されたページの合計数です。同じページが繰り返し表示された場合も集計されます。

ページ/セッション：1セッションあたりのページビュー数です。1回あたりに何ページを閲覧をしたのかを判断します。

訪問時の平均滞在時間：1セッションあたりの平均滞在時間。

直帰率：1 ページだけを閲覧した訪問数（ランディング ページでサイトを離脱したユーザーの訪問）の割合です。

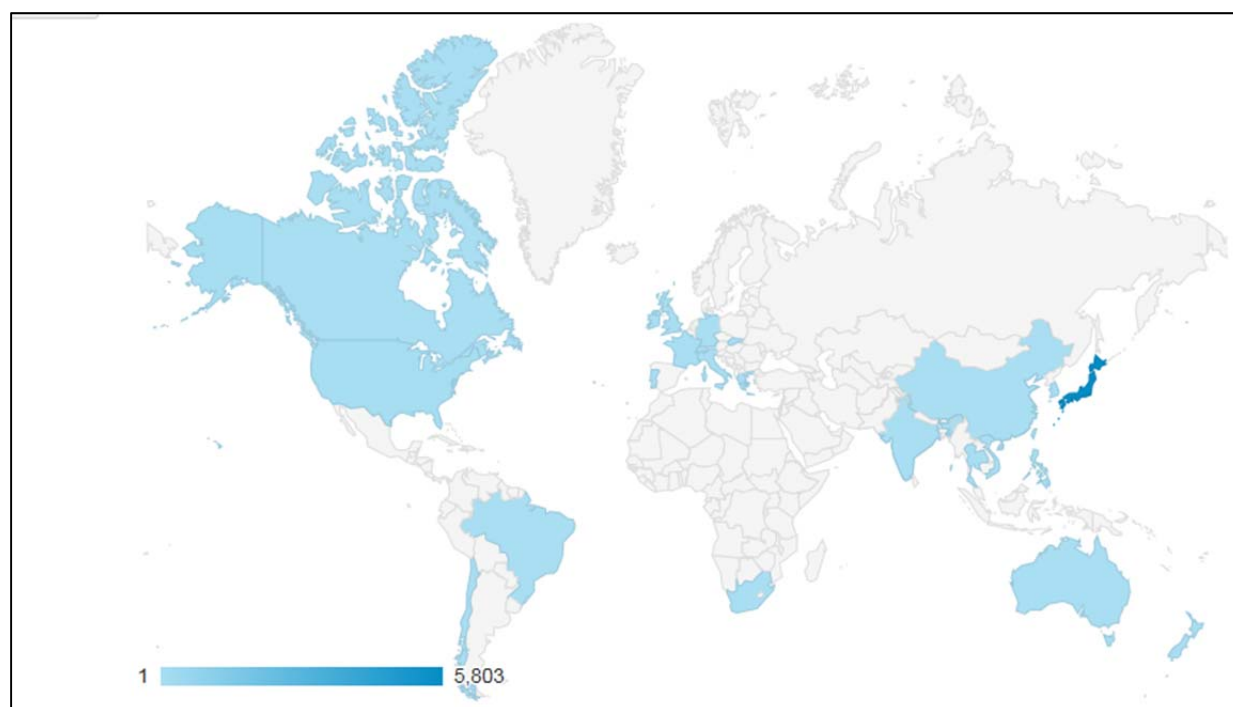


■ページ別ページビュー数

ページ名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
◆トップページ /futenma-mirai/index.html	1,443	1,154	6,410	1,720	1,011	815	737	545	501	582	746	15,664
◆基地が返還される /futenma-mirai/001.html	203	180	242	140	166	106	141	202	154	157	110	1,801
◆まちがつながる /futenma-mirai/002.html	208	172	175	130	148	122	118	184	128	139	94	1,618
◆緑の中のまちをつくる /futenma-mirai/003.html	149	94	112	92	80	66	86	118	92	104	47	1,040
◆人々が集まるまちができる /futenma-mirai/004.html	182	136	180	120	120	80	90	146	100	124	64	1,342
◆未来のまちイメージVR /futenma-mirai/005.html	288	284	785	344	273	226	150	123	112	116	145	2,846
◆県民の声 /futenma-mirai/006.html	36	36	88	28	42	28	38	24	28	14	16	378
◆関連リンク /futenma-mirai/007.html	10	18	44	12	10	14	10	20	10	4	4	156
◆中南部都市圏駐留軍用地跡地利用計画広域構想 /futenma-mirai/008.html	42	40	83	50	54	28	58	56	30	36	23	500
◆跡地利用に伴う経済効果 /futenma-mirai/009.html	46	34	64	48	32	30	38	64	44	71	27	498
◆まちまーい /futenma-mirai/0010.html	106	78	186	64	64	52	80	78	64	51	21	844
◆英語ページ /futenma-mirai/0011.html	12	2	38	26	18	24	8	26	14	20	2	190
◆模型で見るむかしの風景ページ /futenma-mirai/0012.html	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	31	44
計	2,725	2,228	8,407	2,774	2,018	1,591	1,554	1,586	1,277	1,431	1,330	26,921

【エリア別（国別）のアクセス数】

国	ユーザー	新規 ユーザー	セッション	直帰率	ページ/セッ ション	平均セッショ ン時間
日本	5,803	5,756	6,841	14.57%	3.93	115.45
アメリカ	94	94	96	80.21%	1.35	27.64
ブラジル	13	13	13	100.00%	1.00	0.00
シンガポ ール	7	6	7	57.14%	2.00	127.57
不明	7	7	8	37.50%	2.13	185.75
韓国	5	5	5	40.00%	3.60	17.20
タイ	5	5	6	50.00%	2.50	32.00
カナダ	4	4	4	100.00%	1.00	0.00
香港	4	4	4	0.00%	3.50	20.25
イタリア	4	4	4	100.00%	1.00	0.00
	5,946	5,898	6,988	15.97%	3.87	113.63



【エリア別（市区町村別）のアクセス数】

市区町村	ユーザー	新規ユーザー	セッション	直帰率	ページ/セッション	平均セッション時間
大阪市	892	861	1,032	13.76%	3.63	109.67
那覇市	807	760	1,077	16.62%	5.04	159.30
新宿区	377	360	427	14.99%	3.95	120.87
港区	262	247	280	16.79%	3.51	75.97
宜野湾市	257	238	308	12.66%	4.56	136.12
横浜市	234	220	258	15.12%	3.93	125.94
名古屋市	179	177	193	15.54%	3.40	75.50
福岡市	166	163	180	17.22%	3.60	94.21
仙台市	136	136	151	1.32%	3.36	101.77
京都市	135	135	144	4.17%	3.35	77.79
	6,091	5,870	6,944	15.64%	3.89	113.91

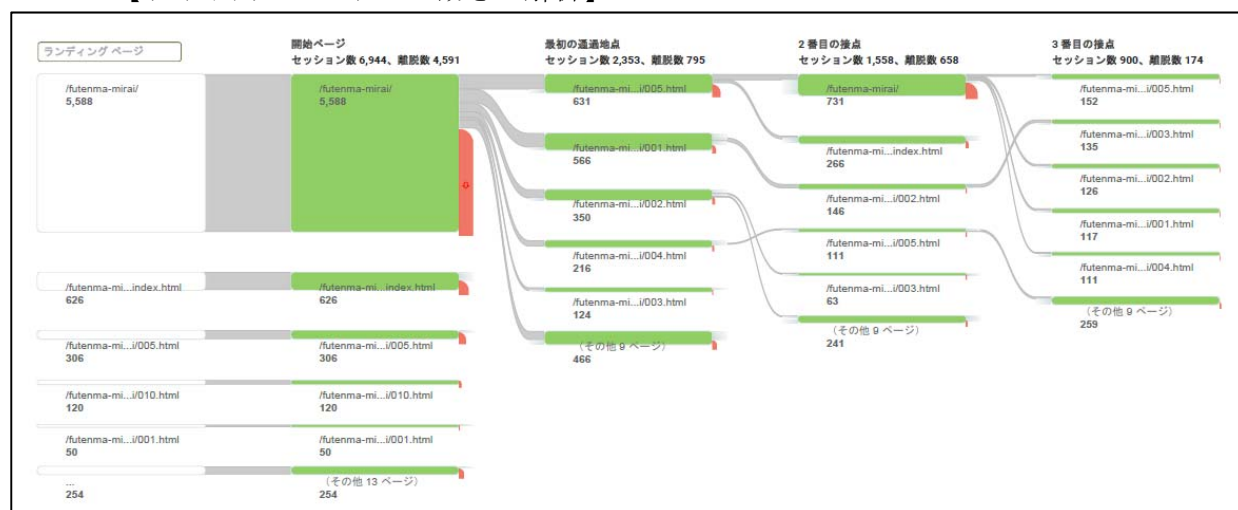
【利用端末別（PC、タブレット、スマートフォン）のアクセス数】

デバイスカテゴリ	ユーザー	新規ユーザー	セッション	直帰率	ページ/セッション	平均セッション時間
スマートフォン	2,941	2,933	3,336	15.56%	3.33	85.68
PC	2,505	2,462	3,051	17.34%	4.50	143.23
タブレット	537	541	642	11.99%	3.69	123.03
	5,983	5,936	7,029	16.01%	3.87	114.07

【利用ブラウザ別集計】

ブラウザ	ユーザー	新規ユーザー	セッション	直帰率	ページ/セッション	平均セッション時間
Chrome	1,850	1,835	2,140	14.86%	3.94	109.15
Safari	1,498	1,499	1,782	21.21%	3.37	102.54
Internet Explorer	1,391	1,362	1,668	13.07%	4.60	141.13
Android Webview	494	494	565	8.14%	3.15	73.82
Edge	200	195	227	10.13%	4.67	170.94
Safari (in-app)	170	170	187	17.11%	3.51	80.09
Firefox	135	135	177	20.34%	4.41	128.00
Android Browser	134	134	146	4.11%	3.20	125.37
不明	19	19	19	94.74%	1.05	0.00
Samsung Internet	10	9	13	30.77%	3.85	97.15
	5,919	5,870	6,944	15.64%	3.89	113.91

【サイト内のユーザーの動きの解析】



(2) 今後の展開

過去4年間は、中間取りまとめの周知を始めとして計画づくりの進行とともに視覚的に分かりやすく伝えるため、プロモーションビデオをメインツールにして毎年テーマを変えてまちづくりの計画策定のイメージを盛込んだ内容とした。

ビデオの制作過程においても、地権者や有識者の意見なども取り入れるよう配慮した。そして、完成したPVに対して多くの市民・県民の意見をいただき、それを計画に反映することを意図してきた。

また、専用のサイトを立上げそのなかで、PVの視聴やまち歩き、原風景模型などをテーマにしたさまざまなコンテンツを掲載し、情報発信の充実と合意形成のための意見聴取を目指してきた。

さらに、PV動画やホームページ以外にも、キャラバン、フォーラム及びワークショップの開催等を実施し、直接市民・県民と触れ合う機会の充実も図ってきた。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
ターゲット・目的等	市民・県民へ 中間取りまとめの 内容を周知	(計画づくりスタート) (戦略検討)	計画づくりにおいて 地権者・市民の 意見聴取・機運醸成	
	地権者の合意形成・意見聴取（地主会、若手の会、懇話会等）＊宜野湾市実施			
合意形成 意見聴取	市民の合意形成・意見聴取（NBミーティング、座談会、まち歩き等）＊宜野湾市実施			
	地形模型		地層模型 ワークショップ	原風景模型
	ホームページ(HP)の公開(適宜更新)			
情報発信	PRキャラバン 県民フォーラム		プロモーションビデオ(PV)放映	
	HP立上げ		HPリニューアル	HPコンテンツの作成
プロモーション ツールの制作	PV制作	将来イメージを討議するためのVRを活用したPV制作		
	「全体計画の中間 取りまとめ」の内 容、策定経緯をまと めたPV－普天間未 来予想図－を制作	中央エリアイメージ ・普天間飛行場跡 地利用イメージを VRで視覚化 ⇒世界に誇れる環 境づくり ＊地権者、市民向け	北側エリアイメージ ・地元の方のコメント やワークショップ映 像を挿入 ⇒歴史文化とコミュニ ティ ＊地権者、市民向け	南側エリアイメージ ・風土に根差した琉 球の文化と沖縄 振興の舞台となる 公園都市 ⇒シマの基層と公 園都市 ＊地権者、市民向け

本年度は、普天間飛行場跡地の各エリアごとの特徴をVRで表現しながらそのイメージを効果的に織り交ぜて伝えてきた手法とは異なり、計画の大きな柱のひとつである「緑の中のまちづくり」に焦点を当て、海外の事例の実写とVRを交え、さらに数値などのデータも示しながら、より具体的に分かりやすい表現手法をとった。

今後は、計画策定の進捗に合わせて、主要となるインフラである鉄軌道や広域道路ネットワークのイメージ、並びにライフスタイルといった暮らし方のイメージなどを国内外の事例や将来予測・トレンドなど市民・県民に分かりやすく伝わる工夫を取り入れながら、さらなる意見聴取と合意形成につなげていく。

また、PVや模型、ホームページコンテンツなどの素材が蓄積されており、それらを有効活用して、市民・県民に直接見たり触れたりしていただく機会を設け、将来を担う子供たちの学習教材への応用なども行い、幅広い世代に機運を醸成していく。さらには、県外・海外へターゲットを広げていく。

	平成 29 年度	平成 30 年度以降	配置方針の更新	計画素案
ターゲット・目的等	計画づくりについて 地権者・市民の意見聴取、機運醸成	地権者・市民の機運醸成	配置方針の更新を県民に周知、機運醸成	県内外・海外に向けて情報発信開始
合意形成 意見聴取	地権者の合意形成・意見聴取（地主会、若手の会、懇話会等） * 宜野湾市実施 市民の合意形成・意見聴取（NBミーティング、座談会、まち歩き等） * 宜野湾市実施			
情報発信	ホームページ(HP)の公開(適宜更新) プロモーションビデオ(PV)放映 公情報発信拠点整備または機会の創出 (公民館等での出張放映、専用展示スペースの検討) 県民フォーラム 国際フォーラム			
プロモーション ツールの制作	HPコンテンツの作成 県外情報発信準備 パンフ作成 将来イメージを討議するためのVRを活用したPV制作 緑の中のまちづくり ・海外等の先進事例を参考に、世界に誇れる環境づくりと緑の中のまちづくりイメージ ⇒緑の価値と街への期待 *地権者、市民等向け 発信テーマ(案) ・暮らし方イメージ ・普天間飛行場跡地等の先進事例 ・新駅中心のまちづくり ・先端テクノロジーなど *地権者、市民等向け 配置方針の更新説明 ・鉄軌道の方針、広域道路ネットワーク、大規模公園の配置など跡地利用の骨格のイメージ *地権者、市民、県民向け 素案の説明 ・世界に誇れる環境づくりと交流、共生、平和に繋がる跡地利用の全体イメージ *県内外の企業・一般の方向け VRやPV等蓄積した素材の活用・学習教材の作成 ・PC/タブレットの活用 ・VRデータの部分紹介など			